

“ 農地・水・環境保全 ” 水土里のネットワーク通信

第107号

2016. 12. 1発行
島根県農地・水・環境保全協議会

「補修技術等研修会」開催

島根県農地・水・環境保全協議会では「平成28年度補修技術等研修会」を11月7日に浜田市で、11月8日に雲南市で開催しました。

研修会には、両会場合わせて153組織217名の参加がありました。



研修会は、中国四国農政局農地整備課多面的機能支払推進室江角室長を講師に迎え、初めに「多面的機能支払交付金の活動における留意点」として、農政局が行う抽出検査における指導事項、平成28年度に活動期間が最終年を迎える組織への注意事項、活動組織の広域化の推進等について説明をしていただきました。

続いて、「農業用水路の機能診断について」

- **農業用水路の主な変状の種類**
 - ・ 目地損傷・ひび割れ、すりへり、沈下等
- **農業用水路（コンクリート水路）の劣化**
 - ・ 劣化変状（性能低下）の要因及び問題点
 - ・ ひび割れタイプ別（簡易な補修で対応可能なひび割れ、不可能なひび割れ）の説明
- **開水路の点検・機能診断の重要性**
 - ・ 施設が壊れてからの対応では、補修費用が高くなるため出来るだけ早い段階で対応を行う。
 - ・ 効果的な補修を行うため、どのような破損状態でどのような不具合があるか、しっかり見て対策方法を検討する。
- **機能診断調査記録・対策計画（事例）**



機能診断の結果を記録しておく。異常を確認した場合は必要に応じて図面や写真、メモ等を添付する。記録は保管し、補修計画に役立てる。

等、活動組織で水路の保安全管理をしていく上での、施設の点検・機能診断の重要性や、診断の際に役立つコンクリート水路の劣化の種類、要因を分かりやすく説明していただきました。

最後に、「グランドカバープランツの活用について」カバープランツに適した植物の種類と特徴、導入時の留意点、定植、管理について情報提供をしていただきました。

研修後のアンケートでは、109組織が「機能診断の結果」を野帳等に残されていたり、記録票に整理し年度計画に活用していると回答があり、111組織が交付金を活用して補修等を実施されました。

次頁へ ➡

またグランドカバープランツには28組織で既に取り組み、13組織がこの研修を受けて実施を検討したいと回答されました。

今回の研修会の資料は、協議会のホームページに掲載しています。参加されなかった活動組織も水路の機能診断の際に役立てていただければと思います。

参加された活動組織の皆さん、大変お疲れ様でした。

活動事例紹介

『ブラックバス（外来種）駆除』

奥畑環境保全組合（飯南町）では、10月10日（月）に「張戸ため池」のブラックバス駆除が行われました。

当日は、組織内の呼びかけや町内放送により、「どんなことをするのか取りあえず来てみた」と話されるご婦人二人組や、「子どもについてきた」と話される若いお母さんなど地域内外から約80名の参加がありました。

9月初旬からため池の水を抜きはじめ、当日には水位が25cm位まで下がったため池に胴長を着た15名がタモ網を手に入り捕獲が始まりました。一方ため池の樋門出口では下流へブラックバスが流出しないよう予め流出防止網が2箇所設けられており、排水と同時に流れ出す土砂のかき出しが行われました。

約1時間の作業でブラックバス65匹、鯉2匹が捕獲されました。

捕獲後、島根県立宍道湖自然館ゴビウス環境修復担当 寺岡誠二氏を講師に観察会が開催され、ブラックバスより大きな鯉以外の生物が見つからなかったことから、「張戸ため池の生態系はブラックバスにより破壊されつつあった」、「今回ため池を完全に干しきることにより、何年後かには様々な生きものがため池に戻ってくる」などお話しをいただき、子どもたちも興味深く聞いていました。

奥畑環境保全組合では、駆除後1か月は排水を続けたため池を完全に干しきり、外部からのブラックバスの放流を防ぐための警告看板を立てられる予定です。



ため池での捕獲の様子



樋門出口の作業の様子



捕獲した魚はリレー運搬



観察会



胴長姿で悪戦苦闘

※ 中島代表談 ※

皆さんのおかげで念願だったブラックバス退治ができました。準備が始まると「大事になってきたなあ〜」と慌てましたが、当日は多数参加していただき賑やかに開催ができて喜びました。

活動組織の合併・広域化を考えてみませんか

平成28年度で活動期間が終了する組織では、次期対策に取り組むかどうか話し合いが始まっていることと思います。相談会などで、規模が小さく高齢化が進んでいる組織の方から、活動や事務の担い手不足により、今後の活動の継続が困難だという話も伺っています。国や島根県では、5年先、10年先も活動を続けていただけるよう、また取組みの拡大を図るため組織の合併・広域化を推進しています。

👉 ステップ1

まずは事務簡素化・効率化のため広域化

- A～Dの活動組織が合併し広域化を図ります。
- 各々活動組織の取り決め（日当単価や活動内容）により従来通り活動（面積に応じて予算配分）
- 事務局がまとめて実績報告書等を作成・提出

👉 ステップ2

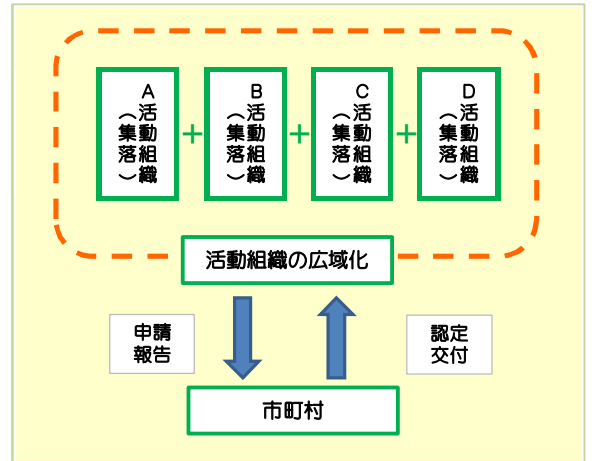
組織間の交流活性化による活動の連携・充実

- A～D組織の交流の活性化、助け合い

👉 ステップ3

活動の効率化・統合

- 人材、資材、交付金の融通による活動の効率化例）各活動組織の予算ではできなかった大がかりな補修等が、活動組織間の交付金の融通によって可能となる。
- 活動組織間を越え活動の人材が確保できる。



〜*活動組織の広域化により*〜

- * 集落は市町村への申請、報告等の作成事務が軽減する。
- * 集落は活動に専念できる。

活動組織の広域化については、市町村、協議会へお問合せください。

資源向上（長寿命化）の交付単価について

資源向上（長寿命化）の交付単価が一部改正され、今年度新たに長寿命化に取り組む組織、及び面積変更で事業計画の変更認定を受けられた組織はこの単価が適用になります。（広域活動組織は今までどおりです。詳しくはネットワーク通信第105号参照）

現行

	交付単価（円/10a）
田	4,400
畑	2,000
草地	400

改正



- 本単価は交付上限額で、広域活動組織の規模を満たさず、かつ直営施工を実施しない場合は、単価は5/6を乗じた額となる。
例）田 4,400円/10a → 3,666円/10a
- 上限額は1集落当たり200万円

直営施工は、活動期間内に1回以上の実施が必要です。（面積変更があり、今年度で活動期間が終了する組織については今年度の実施が必要です。）

※直営施工に該当する活動には、工事場所の事前の草刈り、泥上げや農道舗装前の不陸整正などの活動があります。詳しくは市町村担当者にお問い合わせください。

のぼり旗も活躍中



通勤途中の農道沿いで、先日注文を取りまとめたのぼり旗が立てられているのを見かけました。のぼり旗も広報活動に活躍中です。

しまねの農村景観フォトコンテスト 作品募集中！！

島根の農山村へのメッセージを写真に込めてお寄せください。

(募集締切 平成29年1月31日)

★12月・1月の予定★

12月2日(金)	平成28年度事務実務研修会 (益田市)
12月6日(火)・7日(水)	中国四国農政局抽出検査(浜田市)
12月19日(月)	平成28年度事務実務研修会 (松江市)

ちょっと一息
おたよりコーナー



彼岸花で活動組織をPR

協議会事務局

先日の技術研修会場で邑南町出羽地域農地・水・環境保全管理協定の森本さんから一枚の写真をいただきました。「出羽」の文字が浮かび上がり道路を通る人の目を引きます。春の「出前点検」でお会いした時に、景観作物として彼岸花を植えたとお話しされていましたがこういう工夫も凝らしてあったのですね。彼岸花の開花の時期に合わせての草刈りも大変だったと思います。森本さん写真ありがとうございました。



出羽
Izuwa の文字が～



活動事例募集中！

あなたの組織の活動をネットワーク通信で紹介してみませんか。組織の紹介でも構いません。「原稿を書くのはどうも・・・」と思われる方は、お話を伺ってこちらで記事をまとめます。「ウチの活動を紹介してみよう」と思われる方は、まずはお気軽にお電話ください。

TEL (0852) 32-4141、メール shigenhozen@shimanedoren.or.jp
水土里ネット島根「ネットワーク通信」係まで

～担当者の声～

師走となり何かと気忙しい時期を迎えました。年賀状も書かなければなりません。「今年こそ早く」と思いますが、30日頃に投函する私の「年中行事」です。ところで、組織の皆さん方も今年の主な活動は終わったことと思います。たいへんお疲れ様でした。事務会計を担う方々は、これからが本番でしょうか。差し出がましいですが、年内にこれまでの活動の整理や日当の支払を終えておくこと年度末の作業がたいへん楽になること請け合いです。

(協議会 A)

～多面的機能支払交付金に関することは～

◆島根県農地・水・環境保全協議会

〔事務局〕水土里ネット島根

Tel 0852-32-4141 Fax 0852-24-0848

<http://www.nouchimizu-shimane.jp>

◆島根県農林水産部農村整備課資源保全スタッフ

Tel 0852-22-6262

http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/kojo_taisaku/

◆又は最寄りの各市町村担当課までお問い合わせ下さい。



上佐陀環境保全会 (松江市)